

今後の審議の進め方等について

1 今期委員会での審議内容について

本市では、各地域で行われている人々の触れ合い・支え合いの活動がコミュニティを育み、また、環境や福祉、国際交流など多様な分野で取り組まれる市民の皆様の活動が、まちを豊かにする大きな活力となっている。

少子高齢化の急速な進展により、複雑化・多様化する地域課題の解決が急務となる中で、地域を構成する多様な主体の力を結び付けさらに広げていくとともに、自ら課題解決に関わる市民を増やしていくような流れを大きなものとしていくことが必要な状況となっている。

これまで本委員会では、平成 27 年の「仙台市協働によるまちづくりの推進に関する条例」の施行を受け、市民活動サポートセンターや新たな助成制度等についての審議を行い、事業を進めてきたところであるが、今期委員会では、これらの取り組みの振り返りや、現在市内で行われている様々な活動の状況を参考にしながら、本市における協働のまちづくりをさらに推進していくために必要な要素についてご審議いただきたいと考えている。

また、「仙台市協働まちづくり推進プラン」に掲げる基本施策に関する事業の実施状況についても議題とし、今後のプラン見直しについてもご意見をいただきたいと考えている。

○審議のテーマ

「多様な主体がつながり、協働が生み出される環境の構築にむけて」

2 審議の進め方について

- (1) 論点の設定
- (2) 関連する本市事業の紹介
- (3) 関係団体等による事例発表
- (4) 審議・検討
- (5) 審議・検討結果の取りまとめ

3 スケジュールのイメージ

- | | | |
|-------------------------------|---------|--------------------------------------|
| ・平成 30 年 10 月 ～平成 31 年 9 月 | 計 3 回程度 | 論点の設定，関連する本市事業の紹介，関係団体等による事例発表，審議・検討 |
| ・～平成 32 年 2 月 | 計 2 回程度 | 審議・検討結果の取りまとめ |